

2012年3月27日

**東京急行電鉄 「中期3か年経営計画～創る、繋ぐ、拓く～」を策定
「3つの日本一」「ひとつの東急」**

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄株式会社は、このたび2012年度を初年度とする中期3か年経営計画～創る、繋ぐ、拓く～（計画年度：2012年度～2014年度）を策定しました。

当社および連結子会社では、2010年4月に現行の中期2か年経営計画をスタートさせ、事業の収益性や効率性を追求することで、事業構造の質的転換を図り、将来の成長に向けた基盤整備を推進してきましたが、その期限となる本年3月期においては、目標として掲げた経営指標を概ね達成する見込みです。

このような経営状況の中、沿線人口の高齢化や生産年齢人口の減少による消費動向の変化、アジア新興国の経済成長等、当社を取り巻く事業環境の変化に適切に対応し、持続的な成長を目指す必要があります。

そこで新しい経営計画では、「～創る、繋ぐ、拓く～」を基本メッセージと決めました。財務健全性を堅持しつつ、将来の成長に向けた事業基盤を強固にするとともに、グループ総合力を最大限発揮し、お客様視点での事業連携強化により、連結収益の最大化を目指すべく、基本戦略を「地域の生活価値を創造し続ける事業展開」としています。

東京急行電鉄中期3か年経営計画の概要は別紙の通りです。

以 上

(別紙)

東京急行電鉄中期3か年経営計画の概要

1. 実施期間

2012年度を初年度とする3か年(2012年度~2014年度)

2. 基本戦略

「地域の生活価値を創造し続ける事業展開」

「東急沿線が選ばれる沿線であり続ける」、「ひとつの東急として、強い企業集団を形成する」という2つの中長期ビジョンの実現に向け、「3つの日本一」()を目指し、地域の魅力を向上させる商品やサービスの提供を行うとともに、経済成長著しいアジア新興国での都市開発事業にも参画するなど、新たな事業機会を創出していく。

「3つの日本一」

- ・日本一住みたい沿線 東急沿線
- ・日本一訪れたい街 渋谷
- ・日本一働きたい街 二子玉川

3. 重点施策

(1) 鉄道ネットワークの整備と安全対策の継続

東横線と東京メトロ副都心線との相互直通運転や、相鉄 - 東急直通線の整備を着実に推進し、更なる利便性の向上と沿線外からのお客様誘致の促進につなげるとともに、安全に対する社会的要請に応えていく。

(2) 渋谷、二子玉川をはじめとする沿線開発の更なる推進

沿線拠点における大型開発事業を引き続き推進し、不動産事業の基盤をより強固にしていくとともに、「選ばれる沿線であり続ける」ための面的開発を推進し、沿線価値の向上を目指す。

(3) 沿線における生活サービス事業の推進および連携強化

東急沿線において、安心感・利便性・快適性を高める商品・サービスを提供し、沿線にお住まいの方々の生活価値を向上させるとともに、「ひとつの東急」となることを目指して、グループ間連携をこれまで以上に促進し、「選ばれる沿線であり続ける」ための役割を果たす。

(4) 沿線開発ノウハウを活かした海外での街づくり事業の展開

多摩田園都市等で蓄積してきた当社のノウハウを、ベトナムや西豪州での街づくり事業で活かし、都市開発プロジェクトを実施していく。

4. 2014年度の到達水準（連結）

（単位：億円）

項目	年度	2011年度 見込	2014年度 到達水準
東急 EBITDA	1	1,439	1,547
営業利益		538	700
D / E レシオ	2	2.5倍	2.2倍

1 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額 + 固定資産除却費

2 期末有利子負債残高 / 期末自己資本

5. 参考資料 別冊「中期3か年経営計画」

以上